

1 薬剤師偏在指標・区域設定について

(1) 薬剤師偏在指標

都道府県や二次医療圏の個々の地域における、薬剤師の必要業務時間（需要）に対する、薬剤師の実際の労働時間（供給）の比率を指標とし、次の「3要素」を考慮し設定

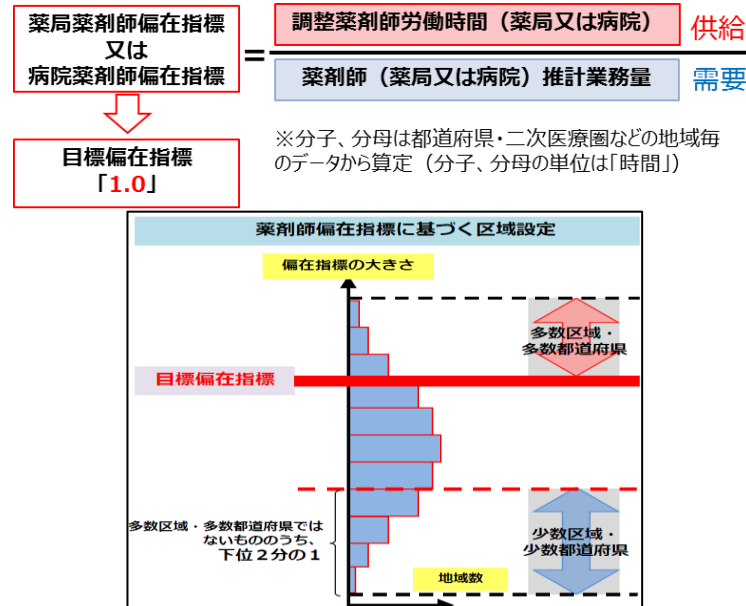
①薬剤師の勤務形態・性別・年齢分布、②薬剤師業務に係る医療需要（ニーズ）③薬剤師業務の種別（病院、薬局）

(2) 目標偏在指標

「病院・薬局における薬剤師の業務量」（需要）と「調整薬剤師労働時間」（供給）が等しくなる時の偏在指標、すなわち「1.0」と定義

(3) 区域設定

偏在指標の大きい区域順に並べ、目標偏在指標より偏在指標が高い二次医療圏・都道府県を「薬剤師多数区域」及び「薬剤師多数都道府県」と、目標偏在指標より偏在指標が低い二次医療圏・都道府県のうち下位二分の一の二次医療圏・都道府県を「薬剤師少数区域」及び「薬剤師少数都道府県」と区域設定



2 都内薬剤師の偏在状況

- 都内の薬剤師偏在指標及び区域設定は右表のとおり
病院薬剤師の少数区域：区東北部圏域、南多摩圏域、西多摩圏域、島しょ圏域
薬局薬剤師の少数区域：島しょ圏域
- 病院薬剤師について、中小病院や療養型施設では地域によらず不足しており、多摩地域では大病院も含めて不足している。
- 島しょ圏域では、業態に限らず、薬剤師少数区域となっている。ただし、調剤は医師や看護師でも対応可能な場合もある。

都道府県	圏域	病院薬剤師		薬局薬剤師		地域別薬剤師	
		偏在指標	区域設定	偏在指標	区域設定	偏在指標	区域設定
東京都	—	0.94	*	1.42	多数	1.28	多数
	区中央部	1.74	多数	3.08	多数	2.56	多数
	区南部	1.03	多数	1.41	多数	1.31	多数
	区西南部	1.05	多数	1.38	多数	1.30	多数
	区西部	1.25	多数	1.51	多数	1.44	多数
	区西北部	0.84	*	1.35	多数	1.21	多数
	区東北部	0.68	少数	1.24	多数	1.09	多数
	区東部	0.99	*	1.17	多数	1.13	多数
	西多摩	0.49	少数	0.95	*	0.78	*
	南多摩	0.58	少数	1.21	多数	1.00	*
	北多摩西部	0.87	*	1.29	多数	1.20	多数
	北多摩南部	0.76	*	1.41	多数	1.21	多数
	北多摩北部	0.79	*	1.17	多数	1.05	多数
	島しょ	0.04	少数	0.43	少数	0.30	少数

多数：目標偏在指標「1.0」より偏在指標が高い「薬剤師多数区域」又は「薬剤師多数都道府県」
少数：目標偏在指標「1.0」より偏在指標が低い下位二分の一に当たる「薬剤師少数区域」
*：上記以外の「薬剤師少数でも多数でもない区域」